

KOSHIGAYA 水遊都市 百景

水と遊ぶように暮らす「水遊都市KOSHIGAYA」では、今日も映画のような日常が流れています。都心にほど近く、5本の一級河川がまちをめぐる越谷市。ここには、豊かな水辺空間と水辺の風景があります。季節が巡れば、花が咲き、緑が萌え、水辺には鳥たちが舞い降りる。それは特別な出来事ではなく、このまちの日常です。

自然とともに生きる人々の暮らしは、ちょっぴり贅沢で、前向きで、確かな生命力に満ちています。水遊都市に流れる、映画のような日常、そんなワンシーンを集めてみました。

動画をYouTubeで配信するほか、沿線の駅ならびに商業施設、公共施設等市内外にポスターを掲示するなど動画で市内外に越谷市の魅力を発信しています。

問広報シティブロモーション課 ☎967-1325、☎115741

上映作品(二次元コードを読み込むと動画が再生されます)

この事業は、埼玉県ふるさと創造資金の補助を受けています

作品No.1

水色ブラス



レイクタウンの河畔に、瑞々しい音が響き渡る。演奏するのは、部員数が250名を超え、日本一の規模を誇る叡明高校吹奏楽部の生徒たち。教室を飛び出したブラスの音色が、水辺のまちをコンサートホールに変えていく。青春まるごと、越谷の風景に響かせる。

青春
音楽



動画はこちら

作品No.2

越谷ワンダーランド



越谷の水辺は、ワンちゃん天国。河畔を歩けば、しっぽを揺らすワンちゃんたちが続々。Sakura Lakeでは時折「いぬのおまつり」が開かれ、何百匹ものワンちゃんがレイクタウンに大集合。走って、嗅いで、寝転んで。楽しさが広がるこの場所は、まさにワンダーランド。

コメディ
ファミリー



動画はこちら

作品No.3

ドテ★キッズ



越谷の川の土手は、園児たちの遊び場。走って、転んで、笑って、また走る。おもちゃもゲームもなくいい、体ひとつで世界は広がっていく。草の匂い、風の感触、水のきらめき。ここでは毎日、子どもゴコロが目を覚まし、河川敷がまるごと遊園地になる。

冒険
アクション



動画はこちら

作品No.4

ハッピー！ 阿波ー！



水の都・徳島から伝わる阿波おどりが、夏の越谷を揺らす。日本三大阿波おどりと称され、約72万人が集まる南越谷阿波踊り。祭りの準備で大騒ぎ、稽古は真剣、そして、本番は笑顔と熱気で大爆笑。まちは2日間、踊って、叫んで、沸騰する。同じ阿呆なら、踊らにゃ損損！

歴史
ドキュメンタリー



動画はこちら

作品No.5

パドル デイズ Paddle Days



海のない埼玉で、漕ぎ出すふたり。越谷レイクサイドマリーナで楽しむSUPでは、思うように進まないことも、息が合わない瞬間もある。それでも漕ぐたびに距離は少しずつ近づいていく。水面に映るのは、いつもと違うキミの顔。越谷一、ピュアなラブストーリー。

恋愛
ドラマ



動画はこちら

作品No.6

元荒川ブルー



越谷市を流れる元荒川。静かで美しい水面を揺らすのは、全国大会を目指し日々オールを握る越ヶ谷高校ボート部のクルーたち。息を合わせ、汗を流し、何度も前へ進む。ここにあるのは、日本一透き通った青春。一人じゃ行けない、航路がある。

青春
ドキュメンタリー



動画はこちら